

令和2年度使用中学校用教科書

# 選定資料

音樂編

(一般・器樂合奏)

令和元年6月

愛知県教育委員会

○ **学習指導要領の教科の目標に一致していること**

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

○ **学習指導要領解説における改善のポイントを取り上げていること**

ア 音楽と生活や社会とのかかわりが実感できるよう、内容が工夫されている。  
イ 我が国の音楽文化に親しみ、一層の愛着をもつことができるよう、我が国の自然や四季、文化、日本語のもつ美しさなどを味わうことができる歌曲が取り上げられている。

○ **あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること**

「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現  
(「あいちの教育ビジョン2020」より)

## 選定資料（音楽＜一般＞）作成の観点・着眼点

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとり学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容 等	(1) 内容の選択 ア 教材の精選は適切にされているか。 イ 我が国の伝統や文化、生徒の生活経験を踏まえた内容が適切に取り扱われているか。
	(2) 内容の程度 ア 各領域の内容は生徒の発達段階や興味・関心に適しているか。 イ 音楽活動をするために、必要な基礎的能力の定着を図るような工夫がされているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。
	(3) 内容の構成 ア 内容は系統的、発展的に配列されているか。 イ 教材の配列、分量及び領域間の関連は適切であるか。
4 表記・表現及び使 用上の便宜等	ア 見出しや説明の文章等の表記・表現は工夫されているか。 イ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。 ウ 本文記述と楽譜・挿絵・イラスト・写真・図表等に適切な関連付けがされているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとり学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	<p>ア 各楽曲で重視されている〔共通事項〕を各ページに明確に記し、音楽活動を通して習得すべき基礎的・基本的な内容を意識して学習できるよう編集されている。</p> <p>ア 各教材での目標と、そのために必要となる視点を具体的に示し、目標の達成に向けて主体的に音楽活動に取り組むことができるよう配慮されている。</p>
27 教 芸	<p>ア 各楽曲で重視されている〔共通事項〕を音楽学習MAPに記し、年間の音楽活動を通して習得すべき基礎的・基本的な内容の積み重ねを意識できるよう編集されている。</p> <p>ア 各教材での目標を示すとともに、その目標に迫るために工夫すべき視点も併記し、主体的に音楽活動に取り組み、感性を豊かにできるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	<p>ア 我が国の伝統的な音楽文化を取り上げ、それらがどのように継承されているのかを具体的に示すことで、音楽文化を大切にしようとする心を育むよう配慮されている。</p> <p>ア 著作権問題や、音楽を用いた交流活動等、実生活に音楽がどのように根付いているのかを具体的に示し、音楽を生かして心豊かに成長できるよう配慮されている。</p>
27 教 芸	<p>ア 日本各地の郷土芸能を取り上げ、自分の地域に伝わる伝統音楽に興味・関心をもたせることで、地域の音楽文化を継承しようとする心を育むよう配慮されている。</p> <p>ア 西洋音楽が日本の音楽に与えた影響や、現代の音楽に関わる法的な問題等を取り上げ、音楽文化と実生活のつながりを意識して成長できるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (1) 内容の選択	ア 教材の精選は適切にされているか。 イ 我が国の伝統や文化、生徒の生活経験を踏まえた内容が適切に取り扱われているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 表現と鑑賞の領域を、「音楽的要素」「さまざまな音楽文化」「表現の工夫」の三つの主なねらいに分け、そのねらいに合致するような教材が精選されている。 イ 国内外の音楽を豊富に取り上げることで、日本と世界の音楽文化を対比させながら、我が国の伝統芸能や文化について学ぶことができるよう配慮されている。
27 教 芸	ア 「歌唱」「創作」「鑑賞」の三つの領域の関連性を音楽学習MAPに表示し、相互の関連を意識した教材を精選して取り上げている。 イ 日本と世界の音楽文化を対比させて取り上げることで、我が国の伝統芸能や四季の祭り・行事等にも目を向けることができるよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
3 内容等 (2) 内容の程度	ア 各領域の内容は生徒の発達段階や興味・関心に適しているか。 イ 音楽活動をするために、必要な基礎的能力の定着を図るような工夫がされているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 発達段階や興味・関心等の実態に応じて適切な楽曲を選定できるように、雰囲気や曲想が異なる楽曲を多く取り上げるよう配慮されている。 イ 音楽記号や音楽的要素を拡大記載し、巻末に「楽典」としてまとめて取り上げることで、繰り返し確認しながら理解を深めることができるよう配慮されている。 ウ 知識や技能を確認できる「音のスケッチ」や「音」をテーマにした発展的内容を掲載することで、3年間を通して音楽の仕組みに迫ることができるよう配慮されている。
27 教 芸	ア 発達段階や興味・関心等の実態に応じて適切な楽曲を選定できるように、国内外の音楽を幅広く豊富に取り上げるよう配慮されている。 イ 「BINGO GAME」や「My Voice!」等、発達段階に応じた音楽の基礎的能力を体得したり、直接書き込むことで理解を深めたりすることができるよう配慮されている。 ウ 知識や技能を確認できる「Grade up」や、楽曲が作られた時代背景等を掲載することで興味・関心を高め、より発展的な学習が展開できるよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
3 内容等 (3) 内容の構成	ア 内容は系統的、発展的に配列されているか。 イ 教材の配列、分量及び領域間の関連は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 表現と鑑賞のつながりを意識し、鑑賞曲では標題音楽から総合芸術へと発展していくなど、領域ごとに3年間を通して系統的、発展的な内容になるよう配列されている。 イ 「音楽的要素」「さまざまな音楽文化」「表現の工夫」の三つの主なねらいごとに、表現や鑑賞の能力を高める教材が適切な分量、配列になるよう配慮されている。
27 教 芸	ア 表現と鑑賞のつながりを意識し、創作では小学校での学びを土台に3年間の段階的な学習を展開するなど、各領域で系統的、発展的な内容になるよう配慮されている。 イ 「我が国の音楽」や「曲の構成」等を主題に、各領域から学びを深めることができるよう、相互の関連を意識した教材が適切な分量、配列になるよう配慮されている。



観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>ア 見出しや説明の文章等の表記・表現は工夫されているか。</p> <p>イ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>ウ 本文記述と楽譜・挿絵・イラスト・写真・図表等に適切な関連付けがされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	<p>ア 見出しがテーマごとのカラー枠で囲まれ、ねらいが明確である。楽曲やその背景について、端的に分かりやすく説明されている。</p> <p>イ 生徒に問いかける文体で活動の視点を示し、歌唱教材の楽譜は、歌唱部分のみを取り上げることで、旋律に注目しやすく、歌いやすくなっている。</p> <p>ウ 本文と適切に関連付けられた挿絵や写真を豊富に用い、鑑賞教材の楽譜を多く掲載するなど、楽曲のイメージがつかみやすく、学習意欲を高めるよう工夫されている。</p>
27 教 芸	<p>ア 見出しのデザインを工夫し、興味をもてるようにしている。理解しやすい言葉を使って、楽曲やその背景が丁寧に説明されている。</p> <p>イ 生徒に問いかける文体で活動の視点を示し、歌唱教材の楽譜をピアノ伴奏と合わせて取り上げることで、楽曲の全体像がつかみやすくなっている。</p> <p>ウ 楽譜、挿絵、写真を本文と適切に関連付け、共通のキャラクターを使って学習ポイントを具体的に示すなど、学習活動を支援するよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 印刷は鮮明で、文字の大きさや書体が適切であり、色彩豊かな配色でありながらカラーユニバーサルデザインに配慮され、見やすくなるよう工夫されている。 イ 表紙には音楽の楽しさをイメージさせる明るいイラストが描かれている。サイズはA B判で楽譜が見やすく、背表紙のあるあじろとじで造本されている。
27 教 芸	ア 印刷は鮮明で、文字の大きさや書体が適切であり、落ち着いた色合いで統一し、カラーユニバーサルデザインに配慮され、見やすくなるよう工夫されている。 イ 表紙には音楽の躍動感をイメージさせる力強いイラストが描かれている。サイズはA B判で楽譜が見やすく、開きやすい糸とじで造本されている。

## 選定資料（音楽＜器楽合奏＞）作成の観点・着眼点

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容 等	(1) 内容の選択 ア 音楽＜一般＞の内容との関連は適切であるか。 イ 我が国の伝統や文化、生徒の生活経験を踏まえた内容は適切に選択されているか。
	(2) 内容の程度 ア 内容は生徒の発達段階や興味・関心に適しているか。 イ 表現活動をするために必要な基礎的能力の定着を図る工夫がされているか。 ウ 重奏や合奏等アンサンブルについての配慮や工夫がされているか。 エ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。
	(3) 内容の構成 ア 内容は系統的、発展的に配列されているか。 イ 教材の配列、分量及び領域間の関連は適切であるか。
4 表記・表現及び使 用上の便宜等	ア 見出しや説明の文章等の表記・表現は工夫されているか。 イ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。 ウ 本文記述と楽譜・挿絵・イラスト・写真・図表等に適切な関連付けがされているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 基礎的な奏法を身に付けるための学習内容を豊富に掲載し、豊かな音楽表現が行えるよう編集されている。 ア 諸外国の楽器を和楽器の内容と同様に取り上げ、双方の音楽文化について理解を深め、関心を高めることができるよう配慮されている。
27 教 芸	ア 教材のねらいや扱い方を明確に示し、器楽の学習を通して共通事項と緊密な内容を確実に習得できるよう編集されている。 ア 我が国の伝統的な音楽や諸外国の音楽等多様な教材を掲載し、双方の音楽文化を尊重する心を養えるよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	<p>ア 和楽器に関する教材や資料を豊富に取り入れ、我が国の豊かな音楽文化を継承し、創造することができるよう工夫されている。</p> <p>ア 諸外国の楽器を和楽器に関する教材と同様に取り上げ、我が国の豊かな音楽文化を理解し、世界に視野を広げることができるよう工夫されている。</p>
27 教 芸	<p>ア 和楽器や諸外国の音楽に関する教材や資料を多様に取り入れ、我が国の伝統的な音楽のよさを実感することができるよう工夫されている。</p> <p>ア 諸外国の音楽に関する教材を取り上げ、その国のリズム、旋律、楽器の特徴を捉えることで、世界に視野を広げることができるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (1) 内容の選択	ア 音楽<一般>の内容との関連は適切であるか。 イ 我が国の伝統や文化、生徒の生活経験を踏まえた内容は適切に選択されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 幅広いジャンルの中から取り組みやすい教材を精選し、「名曲旋律集」では鑑賞と表現を横断する教材が配列されている。 イ 和楽器の解説や奏法について、カラー写真を用いて分かりやすく示し、我が国の伝統や文化に対する関心を高め、理解できるよう配慮されている。
27 教 芸	ア 幅広いジャンルの中から親しみやすい教材を精選し、「名曲スケッチ」では鑑賞との関連を図りながら取り組める教材が配列されている。 イ 和楽器の解説や奏法について、カラー写真を用いて分かりやすく示し、親しみのある教材曲から、伝統的な音楽を身近に感じることができるよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
3 内容等 (2) 内容の程度	ア 内容は生徒の発達段階や興味・関心に適しているか。 イ 表現活動をするために必要な基礎的能力の定着を図る工夫がされているか。 ウ 重奏や合奏等アンサンブルについての配慮や工夫がされているか。 エ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 各楽器で取り組みやすい教材を精選し、教材ごとに練習のポイントが示されているので自主的に活動が行えるよう工夫されている。 イ 教材ごとに練習のポイントを示し、段階的に基礎的な技能が身に付くよう配慮されている。 ウ 「合わせて演奏しよう」では発達段階に合わせて教材が編曲され、個々の能力を伸ばし、創造性を培うよう配慮されている。 エ 巻頭・巻末ページに音楽家からのメッセージを掲載したり、綴じ込みページに資料を掲載したりして幅広い知識を身に付けられるよう工夫されている。
27 教 芸	ア 各楽器で親しみやすい教材を精選し、「音を聴いて確かめよう」では楽器の音色に耳を傾けることでさらに技術の向上が図れるよう工夫されている。 イ 練習のポイントや手順を分りやすく示し、基本の奏法を習得しやすいよう配慮されている。 ウ 「アンサンブルセミナー」「アンサンブル」では教材の特性に応じて、共通事項に関連付けながら学習が深められるよう配慮されている。 エ 巻頭ページに楽器奏者のコメントや演奏写真を掲載することで、さまざまな楽器に憧れをもって学習を進めることができるよう工夫されている。

観 点	着 眼 点
3 内容等 (3) 内容の構成	ア 内容は系統的、発展的に配列されているか。 イ 教材の配列、分量及び領域間の関連は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 基礎的な奏法を説明した「演奏の仕方を身につけよう」から学校の実態に応じて取り扱える「合わせて演奏しよう」「名曲旋律集」へと、系統的に配列されている。 イ 教材は発達段階に応じて取り扱うことができるよう編曲・構成が配慮されており、創作活動と結びつけ、広げられるよう工夫されている。
27 教 芸	ア 基礎的な知識や技能を身に付ける「Let's play instruments」から共通事項に関連付けられた「アンサンブル」「名曲スケッチ」へと、系統的に配列されている。 イ 各楽器の特徴のよさを感じ取ることができる教材を示し、楽器の特性を生かした創作活動も取り入れて、幅広い学習ができるよう工夫されている。



観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>ア 見出しや説明の文章等の表記・表現は工夫されているか。</p> <p>イ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>ウ 本文記述と楽譜・挿絵・イラスト・写真・図表等に適切な関連付けがされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	<p>ア 見出しは文字囲いや色分けがされており、折り込みページのリコーダー運指表、ギターのコード表等の資料は、カラー印刷によって活用しやすく工夫されている。</p> <p>イ 楽器の特徴や奏法を分かりやすく説明し、具体的なポイントを吹き出しに示すなど、意欲的に音楽活動に取り組めるようになっている。</p> <p>ウ 写真や楽譜は鮮明で見やすく、楽器のかまえ方や奏法について、写真や図表を用いて分かりやすく配置し、本文と関連付けて適切にまとめられている。</p>
27 教 芸	<p>ア 見出しは大きなフォントで色分けがされており、リコーダーの運指表、ギターのコード表等の資料は見開きにまとめることで活用しやすく工夫されている。</p> <p>イ 楽器の特徴や奏法を詳しく解説し、演奏のポイントをもとに、意欲的に音楽活動に取り組めるようになっている。</p> <p>ウ 写真や楽譜は鮮明で見やすく、楽器や奏法について、写真や図表を豊富に配置するなど、本文と関連付けて適切にまとめられている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
17 教 出	ア 全体に判読しやすく柔らかな色彩で区分され、カラー印刷や写真は鮮明であり、文字の大きさや楽譜も読みやすいよう配慮されている。 イ サイズはA B判で、あじろとじの造本は堅ろうで使用しやすく、表紙は楽しい音楽の世界をイメージさせる明るいイラストが描かれている。
27 教 芸	ア 印字や写真は鮮明であり、重要な項目が目に入るようなシンプルなデザインで、文字に変化があって読みやすいよう配慮されている。 イ サイズはA B判で、糸とじの造本は堅ろうで使用しやすく、表紙には音楽活動の広がりイメージさせる落ち着いたイラストが描かれている。

発行者・書名一覧 音楽（一般）

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
17 教出	教育出版株式会社	中学音楽 1、2・3上、2・3下 音楽のおくりもの
27 教芸	株式会社 教育芸術社	中学生の音楽 1、2・3上、2・3下

発行者・書名一覧 音楽（器楽合奏）

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
17 教出	教育出版株式会社	中学器楽 音楽のおくりもの
27 教芸	株式会社 教育芸術社	中学生の器楽